

令和4年度新たな地域コミュニティ支援事業における区長評価について

評価項目			区長評価	主な取組内容
自律的運営に向けた地域活動協議会の取組	I	地域課題への取組	B	・地域のニーズである新たな子ども向けの活動の実現に向けて、活動主体である青少年指導員やPTA等の若い担い手を中心に定期的な会議を行うことで、補助金の活用に関する合意形成が適切に行われている。
	II	つながりの拡充	A	・地域活動の更なる活性化を図るため、比較的若い世代の参加を促すことを目的に、LINE公式アカウントを活用した広報活動に関する支援を行った結果、1地域において活用することができた。 ・地域活動協議会を構成する活動団体間で活動内容等を共有するため、毎月開催している運営委員会にて各活動団体からの報告事項を一覧表に取りまとめて、そのデータを蓄積することで、活動団体間の連携・協働の強化に役立っている。
	III	組織運営	B	・会計処理については、多くの支援を必要としている地域に対して重点的に支援を行った結果、地域内での会計ルールの周知徹底や各活動団体が自主的に報告書等を作成するケースも増えつつあり、各地域の自律度の向上が見受けられる。 ・多様な媒体による広報活動については、FBの立ち上げに向けた支援を行った結果、新たに2地域において運用が開始された。また、地域活動協議会のホームページを作成している地域については、ホームページ上に運営委員会の議事録が掲載され、広く地域住民に対して情報発信を行っている。
総合			B	・各地域の自律度のモニタリングを行い、地域の状況に即した支援を行った結果、会計事務の適正な執行等の基礎的な取組に加えて、SNSを活用した新たな広報活動等の発展的な取組についても自律度の向上が見受けられた。次年度以降についても地域の状況やニーズの把握に努めるとともに、その地域が必要としている支援を見極めながら事業を継続していく。

【区長評価】

S:当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を大幅に上回っている。

A:当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を上回っている。

B:当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準に概ね達している。

C:当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を下回っている。